



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.25

Edition May 2nd, 2016

スポーツアコード2016

世界中のスポーツ関係者が集まる

4月18日(月)～22日(金)、スイス・ローザンヌで開かれたスポーツアコード(SA)コンベンションに、世界空手連盟を代表して出席しました。

SAとは、非オリンピック競技を含む109のスポーツ団体が構成する世界最大の連合体で、コンベンションでは総会をはじめ、種々のワークショップが行なわれます。ワークショップにおいては、「アンチ・ドーピング」、「倫理」(八百長試合、不正な試合操作の根絶)の議論にもっとも時間が割かれており、これらが、スポーツが抱える最重要課題であることが明確に伝わりました。

また、IOC＝国際オリンピック委員会もワークショップを開催しています。IOCの考え方や方針を聞き、質問や意見交換ができる機会は他にありません。今回、2020年オリンピック追加種目について、「6月のIOC理事会で審議したうえ、8月2日のIOC総会にて投票を行ない最終決定する」という発表がありました。さらに、2024年オリンピックについては2017年9月のIOC総会で、開催都市・実施競技が決定しますが、2020年に追加種目となること、2024年の競技選考過程でアドバンテージとなる可能性も示唆していました。不確実な点が多いものの、2024年に向けてWKFが全力を挙げていく姿勢は変わりません。



SAコンベンションにて。ヨーロッパオリンピック委員会のピアース氏(右)、ISB社のロメロ社長(右2人目)等と共に。

一方、SA総会においては会長選挙が行なわれ、世界バスケットボール連盟のバウマン事務総長が当選しました。昨年は当時のビゼール会長がIOCを公然と批判する事態が起こり、SAとIOCの関係に亀裂が生じてしまいましたが、修復のきっかけとなる選挙だったと感じています。

世界中のあらゆるスポーツ関係者が一堂に会し、朝食会場から夜はバーまで、スポーツの話題で持ち切り(会場にはオフィシャル・バーと名付けられた無料のバーがあり、連日連夜、情報交換の場となっていた)。

オリンピックを目指すスポーツとして、SAにおいて「空手」の存在感を強めていくことには多いに意義があります。実りある出張でした。

世界空手連盟 事務総長

奈茂 穂久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp